



問 8割の自治体が、住民憲章を制定している。本町も今から協議会を立ち上げて、再来年の町政70年記念事業に住民憲章を制定してはどうか。

答 周年事業について今は白紙である。



問 失踪された外国人もおられた。相談も出来ない苦しい状況だったと想像するがどう思うか問う。

答 相談センターもあり、直接問合せできるように周知していくようにする。



住民憲章



難波 希美子

外国人との共生

災害時の避難

- ① 住民憲章
- ② 外国人との共生
- ③ 災害時の避難

問 時を経て、首長が変わっても、町民が指針とすべきものは現在、町に存在しているか問う。

答 まちづくりの目標や住民の行動規範である住民憲章は、町では制定していない。

問 町には100名以上の外国人住民がおり、言葉や習慣・文化などの違いがある。その対応を問う。

答 人種・国籍・性別を問わず、住民の方に対しては公正公平な対応に努め、研修も行っている。

問 災害時のスムーズな避難を実現するために、町としての役割を問う。

答 医師会・福祉施設・インフラ事業者等と協定を結んでいる。要支援者名簿を各区や消防団に配布して、地域の共助による避難を推進し、一時避難所開設も35の公民館の協力を確認している。

環境教育常任委員会報告

委員長 太田 祐介

7月16日開催

学校視察

環境教育常任委員会では、「キャリア教育に関する学校視察」を能勢町立ささゆり学園にて行なった。視察の内容は以下のとおり。

1. ささゆり学園での「キャリア教育」の取組みの説明
2. 9年生を対象とした、豊中高校能勢分校の「先輩の話を聞く会」の見学
3. キャリア教育に関する協議

文部科学省が示すキャリア教育の定義は以下のとおり

- ・ 人が生涯の中で様々な役割を果たす過程で、自らの役割の価値や自分との関係を見いだし、いく連なりや積み重ねが、「キャリア」とであるとされています。
- ・ 一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育が「キャリア教育」です。

キャリアパスポートを通じたキャリア教育はとても重要な位置づけとなっている。

児童生徒たちの学びの背骨とも言えるキャリア教育について、引き続き調査、検討を行ない、よりよい教育環境を作ることができるよう提案を行なっていく。